

報道各社御中 環境省広報室

鹿児島県の死亡野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査陽性、新潟県の死亡野鳥における A 型鳥インフルエンザウイルス遺伝子陽性、茨城県の死亡野鳥における A 型鳥インフルエンザウイルス簡易検査陽性について
(H28.12.6 16:30)

現時点での検査状況等について、以下のとおりお知らせします。

番号	都道府県	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	確定検査	監視重点区域指定状況
44	宮城県	多賀城市	オオハクチョウ	12/4回収	陽性		確定検査機関で検査中	12/4指定
<u>47</u>	<u>鹿児島県</u>	<u>出水市</u>	<u>ヒドリガモ</u>	<u>11/24回収</u>	<u>陰性</u>	<u>11/26陽性</u>	<u>12/6 高病原性鳥インフルエンザウイルス (H5N6 亜型) と判明</u>	<u>12/6 指定</u>
<u>48</u>	<u>新潟県</u>	<u>阿賀野市</u>	<u>コハクチョウ</u>	<u>12/2回収</u>	<u>陰性</u>	<u>12/6陽性</u>	<u>確定検査機関で検査中</u>	<u>12/1 指定</u>
<u>49</u>	<u>茨城県</u>	<u>水戸市</u>	<u>ユリカモメ</u>	<u>12/6回収</u>	<u>陽性</u>		<u>確定検査機関で検査中</u>	<u>12/6 指定</u>

(太枠内下線が今回の情報です。)

【案件No.44について】

- ・ 現在、宮城県登米市における高病原性鳥インフルエンザの発生に伴い、登米市に野鳥緊急調査チームを派遣して野鳥調査を実施しているところです(12月5日(月)～8日(木))。本件については高病原性鳥インフルエンザ確定前ですが、地点が近接していることから、合わせて調査を実施し、また、野鳥緊急調査チームの調査期間を10日(土)までに延長いたします。

【案件 No.47 について】

- ・ 鹿児島県出水市において11月24日に回収されたヒドリガモ1羽の野鳥で、確定検査を鹿児島大学において実施したところ、12月6日に高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)が検出されました。

【案件 No.48 について】

- ・ 12月2日に新潟県阿賀野市で回収され、遺伝子検査機関で検査中であったコハクチョウ1羽の死亡個体から、12月6日にA型鳥インフルエンザウイルスが検出されました。高病原性鳥インフルエンザの確定検査は鳥取大学で実施予定です。確定検査には1週間程度かかります。検査の結果、陰性となる可能性もあります。なお、本件は案件No.36と同地域のため、すでに野鳥監視重点区域に指定し、野鳥の監視を強化しているところです。

現時点では、遺伝子検査によりA型鳥インフルエンザウイルス遺伝子陽性が確認されたものであり、病性は未確定、高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されたわけではありません。

確定検査の結果、陰性となることもあります。

【案件 No.49 について】

・12月6日、茨城県水戸市で回収されたユリカモメ1羽でA型鳥インフルエンザウイルスの簡易検査を実施したところ、陽性反応が出ました。高病原性鳥インフルエンザの確定検査はこれから鳥取大学で実施予定です。確定検査には1週間程度かかります。検査の結果、陰性となる可能性もありますが、前倒しの対応として、回収地点の周辺10km圏内を野鳥監視重点区域に指定し、野鳥の監視を強化します。確定検査の結果、高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されない場合は、監視は解除されます。

現時点では、簡易検査により陽性が確認されたものであり、病性は未確定、高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されたわけではありません。

確定検査の結果、陰性となることもあります。

なお、野鳥サーベイランスにおける全国の対応レベルについては、国内複数箇所発生時の「対応レベル3」にすでに引き上げております。

【参考：No.44の案件について】

1 主な経緯等

(1) 死亡野鳥の確認地点
宮城県多賀城市

(2) 経緯

- ・オオハクチョウ1羽の死亡個体を回収(12月4日)
- ・宮城県で簡易検査を行ったところ、12月4日、A型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が出たと報告があった。
- ・12月4日、回収地点の周辺10km圏内を野鳥監視重点区域に指定。
- ・北海道大学において確定検査を実施予定。

2 今後の対応

- (1) 野鳥監視重点区域において、野鳥の監視を一層強化。
- (2) 全国での対応レベルは、すでに対応レベル3として監視を強化しており、引き続き監視を強化。
- (3) 「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」(http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/pref_0809.html に掲載) に準じて適切に対応

【参考：No.47の案件について】

1 主な経緯等

(1) 死亡野鳥の確認地点
鹿児島県出水市

(2) 経緯

- ・11月24日にヒドリガモ1羽の死亡個体を回収(No.47)
- ・12月6日、鹿児島大学での確定検査の結果、高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明。
- ・12月6日、回収地点の周辺10km圏内を野鳥監視重点区域に指定し、監視強化中。
- ・野鳥緊急調査チームを11月22日(火)~25日(金)現地に派遣し、鳥類の生息状況調査、死亡野鳥調査等を実施済。

2 今後の対応

- (1) 野鳥監視重点区域において、野鳥の監視を一層強化。
- (2) 全国での対応レベルは、すでに対応レベル3として監視を強化しており、引き続き監視を強化。
- (3) 「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」
(http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/pref_0809.html に掲載) に準じて適切に対応。

【参考：No. 48 の案件について】

1 主な経緯等

- (1) 死亡野鳥の確認地点
新潟県阿賀野市
- (2) 経緯
 - ・12月2日にコハクチョウ1羽の死亡個体を回収。
 - ・2日に簡易検査を実施したところ陰性であったが、遺伝子検査機関で検査を行ったところ、A型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が出たと報告があった。鳥取大学で確定検査を実施予定。

2 今後の対応

- (1) 野鳥監視重点区域において、野鳥の監視を一層強化。
- (2) 全国での対応レベルは、すでに対応レベル3として監視を強化しており、引き続き監視を強化。
- (3) 「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」
(http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/pref_0809.html に掲載) に準じて適切に対応。

【参考：No. 49 の案件について】

1 主な経緯等

- (1) 死亡野鳥の確認地点
茨城県水戸市
- (2) 経緯
 - ・ユリカモメ1羽の死亡個体を回収(12月6日)
 - ・簡易検査(12月6日)の結果、A型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が出たと報告があった。
 - ・12月6日、回収等地点の周辺10Km圏内を野鳥監視重点区域に指定。
 - ・鳥取大学において確定検査を実施予定。

2 今後の対応

- (1) 野鳥監視重点区域において、野鳥の監視を一層強化。
- (2) 全国での対応レベルは、すでに対応レベル3として監視を強化しており、引き続き監視を強化。
- (3) 「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」
(http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/pref_0809.html に掲載) に準じて適切に対応。

【留意事項】

- ・鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃密な接触等の特殊な場合を除いて、通常では人には感染しないと考えられています。日常生活においては、鳥の排泄物等に触れた後には手洗いとうがいをしていただければ、

過度に心配する必要はありませんので、冷静な行動をお願いします。

- ・ 周辺地域のみならず国民の皆様におかれては、「野鳥との接し方について」(http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/20101204.pdf)に十分留意されるようお願いいたします。

【取材について】

- ・ 現場での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、厳に慎むようお願いいたします。

環境省はホームページで高病原性鳥インフルエンザに関する様々な情報を提供しています。 (http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/)

平成 28 年 12 月 6 日 (火)

自然環境局野生生物課鳥獣保護管理室

直 通：03 - 5521 - 8285

代 表：03 - 3581 - 3351

企 画 官：東岡 礼治 (内線6475)

鳥獣専門官：根上 泰子 (内線6676)

【参考】

今シーズンの野鳥の鳥インフルエンザ検査状況等(平成28年12月6日16:30現在)

番号	都道府県	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査	監視重点区域指定状況
1	北海道	標津郡中標津町	オオハクチョウ	11/7回収	陰性	11/14陽性	11/21鳥インフルエンザウイルス(H6N2亜型)と判明 *高病原性ではない	11/14指定 11/21 12時解除
2	秋田県	秋田市	コクチョウ(飼育下)	11/15死亡	陽性		11/21確定 H5N6亜型	11/15指定
3	秋田県	秋田市	コクチョウ(飼育下)	11/17死亡	陽性		11/21確定 H5N6亜型	11/15指定
4	鹿児島県	出水市	環境試料(ねぐらの水)	11/14採取			11/18確定 H5N6亜型	11/18指定
5	鹿児島県	出水市	ナベヅル	11/18回収	陰性	11/19陽性	11/22確定 H5N6亜型	11/19指定
6	鹿児島県	出水市	ナベヅル	11/19回収	陰性	11/19陽性	11/24確定 H5N6亜型	11/19指定
7	鳥取県	鳥取市	コガモ糞便	11/15採取			11/21確定 H5N6亜型	11/21指定
8	鳥取県	鳥取市	村ががモ糞便	11/6採取			11/21確定 H5N6亜型	11/21指定
9	秋田県	秋田市	コクチョウ(飼育下)	11/17死亡(殺処分)	陰性	11/21陽性	11/28確定 H5N6亜型	11/15指定
10	秋田県	秋田市	シロフクロウ(飼育下)	11/23死亡	陽性		11/30確定 H5N6亜型	11/15指定
11	岩手県	盛岡市	オオハクチョウ	11/23死亡	陽性		11/28確定 H5N6亜型	11/23指定
12	鹿児島県	出水市	ナベヅル	11/20保護(死亡)	陰性	11/21陽性	11/24確定 H5N6亜型	11/24指定
13	鹿児島県	出水市	ナベヅル	11/20保護	陰性	11/21陽性	11/24確定 H5N6亜型	11/24指定
14	鹿児島県	出水市	ナベヅル	11/21回収	陰性	11/21陽性	11/24確定 H5N6亜型	11/24指定
15	宮城県	登米市	マガン	11/21回収	陰性	11/21陽性	11/29確定 H5N6亜型	11/24指定
16	鳥取県	米子市	コハクチョウ	11/20回収	陰性	11/21陽性	11/30確定 H5N6亜型	11/25指定
17	鳥取県	米子市	コハクチョウ	11/20保護	陰性	11/21陽性	11/30確定 H5N6亜型	11/25指定
18	鹿児島県	出水市	ナベヅル	11/21回収	陰性	11/21陽性	11/28確定 H5N6亜型	11/28指定
19	鹿児島県	出水市	ナベヅル	11/22保護(死亡)	陰性	11/21陽性	11/28確定 H5N6亜型	11/28指定
20	鹿児島県	出水市	ナベヅル	11/23回収	陰性	11/21陽性	11/28確定 H5N6亜型	11/28指定
21	鹿児島県	出水市	ヒドリガモ	11/23保護(死亡)	陰性	11/21陰性	11/28確定 H5N6亜型	11/28指定
22	鹿児島県	出水市	ヒドリガモ	11/23回収	陰性	11/21陽性	11/28確定 H5N6亜型	11/28指定
23	鹿児島県	出水市	カモ類糞便	11/20採取			11/28確定 H5N6亜型	11/28指定

24	鳥取県	鳥取市	ヒドリガモ/ヨシガモ糞便	11/18採取			11/28 確定 H5N6 亜型	11/21 指定
25	北海道	苫小牧市	ハヤブサ	11/24 回収	陰性	11/29 陽性	12/5 確定 H5N6 亜型	11/29 指定
26	青森県	鶴田町	オオハクチョウ	11/24 回収	陰性	11/29 陽性	確定検査機関で 検査中	11/29 指定
27	宮城県	栗原市	マガン	11/26 回収	陰性	11/29 陽性	12/5 確定 H5N6 亜型	11/29 指定
28	鹿児島県	出水市	オナガガモ	11/22 回収	陽性	11/24 陽性	11/29 確定 H5N6 亜型	11/29 指定
29	鹿児島県	出水市	マナヅル	11/22 回収	陽性	11/24 陽性	11/29 確定 H5N6 亜型	11/29 指定
30	鹿児島県	出水市	ナベヅル	11/23 回収	陽性	11/26 陽性	11/29 確定 H5N6 亜型	11/29 指定
31	鹿児島県	出水市	ナベヅル	11/23 保護	陰性	11/25 陽性	11/29 確定 H5N6 亜型	11/29 指定
32	鹿児島県	出水市	ナベヅル	11/23 保護(死亡)	陽性	11/26 陽性	11/29 確定 H5N6 亜型	11/29 指定
33	鹿児島県	出水市	ナベヅル	11/24 回収	陽性	11/26 陽性	11/29 確定 H5N6 亜型	11/29 指定
34	秋田県	秋田市	シロフクロウ(飼育下)	11/23 死亡	陰性		11/30 確定 H5N6 亜型	11/15 指定
35	兵庫県	小野市	カモ類糞便	11/14 採取	陽性	11/28 陽性	12/1 確定 H5N6 亜型	12/1 指定
36	新潟県	阿賀野市	コハクチョウ	11/27 回収	陰性	12/1 陽性	確定検査機関で 検査中	12/1 指定
37	福島県	福島市	オオハクチョウ	12/2 回収	陽性		確定検査機関で 検査中	12/2 指定
38	鹿児島県	出水市	ナベヅル	11/25 回収	陽性	11/28 陽性	12/2 確定 H5N6 亜型	12/2 指定
39	鹿児島県	出水市	ナベヅル	11/26 保護(死亡)	陰性	11/27 陽性	12/2 確定 H5N6 亜型	12/2 指定
40	青森県	青森市	ノスリ	12/1 回収	陽性		確定検査機関で 検査中	12/2 指定
41	茨城県	水戸市	オオハクチョウ	11/29 回収	陰性	12/2 陽性	確定検査機関で 検査中	12/2 指定
42	北海道	北見市	オオハクチョウ	12/2 回収	陽性		確定検査機関で 検査中	12/2 指定
43	長野県	安曇野市	コハクチョウ	12/3 保護	陽性		確定検査機関で 検査中	12/3 指定
44	宮城県	多賀城市	オオハクチョウ	12/4 回収	陽性		確定検査機関で 検査中	12/4 指定
45	鹿児島県	出水市	ナベヅル	11/25 保護(死亡)	陰性	11/26 陽性	12/5 確定 H5N6 亜型	12/5 指定
46	鹿児島県	出水市	ナベヅル	11/28 回収	陽性	11/30 陽性	12/5 確定 H5N6 亜型	12/5 指定
<u>47</u>	<u>鹿児島県</u>	<u>出水市</u>	<u>ヒドリガモ</u>	<u>11/24 回収</u>	<u>陰性</u>	<u>11/26 陽性</u>	<u>12/6 確定 H5N6 亜型</u>	<u>12/6 指定</u>
<u>48</u>	<u>新潟県</u>	<u>阿賀野市</u>	<u>コハクチョウ</u>	<u>12/2 回収</u>	<u>陰性</u>	<u>12/6 陽性</u>	<u>確定検査機関で 検査中</u>	<u>12/1 指定</u>
<u>49</u>	<u>茨城県</u>	<u>水戸市</u>	<u>ユリカモメ</u>	<u>12/6 回収</u>	<u>陽性</u>		<u>確定検査機関で 検査中</u>	<u>12/6 指定</u>

グレー網掛けとなっている箇所は、野鳥監視重点区域を既に解除した事例です